

全文 XML 作成ツールを利用した
PDF ファイルからの書誌事項の登載方法について

第 1.00 版

国立研究開発法人 科学技術振興機構

2023 年 10 月 10 日

1 はじめに

本資料は J-STAGE への登載に「書誌 XML 作成ツール」を利用している登載者向けに「全文 XML 作成ツール」を利用して、登載記事を PDF ファイルから書誌情報を J-STAGE に登載し、全文を PDF で公開する方法についてまとめたものである。

全文 XML 作成ツールの立ち上げ方法や画面構成などは、J-STAGE 操作マニュアルの「J-STAGE 全文 XML 作成ツール利用者向け操作マニュアル」を参照すること。

<https://www.jstage.jst.go.jp/static/files/ja/documentToJatsManual.pdf>

2 書誌公開と全文 HTML 公開の違い XML 作成ツールとの対応について

概要	公開内容 掲載項目	公開内容の違い		XML 作成ツールでの対応内容 ※◎:GUI 編集可能、○:XML 編集が必要	
		書誌公開	全文 HTML	書誌 XML 作成ツール	全文 XML 作成ツール
書誌情報	タイトル	○	○	◎	◎
	サブタイトル	○	○	◎	◎
	著者名	○	○	◎	◎
	所属	○	○	◎	◎
	キーワード	○	○	◎	◎
	抄録	○	○	◎	◎
	Graphical Abstract	J-STAGE の巻号一覧などで公開可		XML 登載サービス で設定	○
本文 PDF	○	○	PDF ファイルから 登載	◎	
全文テキスト	※公開情報ではないが検索情報として必須		◎	◎	
本文目次	×	○	×	○	
本文	本文 (HTML)	×	○	×	○
	画像	×	○	×	○
	図表	×	○	×	○
	引用文献リンク	×	○	×	○
	画像リンク	×	○	×	○
	表リンク	×	○	×	○
	関連文献リンク	×	○	×	○
Data Availability Statement	○	○	XML 登載サービス で設定	◎	
補足情報 1	注釈・脚注	×	○	×	○
引用文献		○	○	◎	◎
関連文献		○	○	◎	◎
補足情報 2	付録・用語集・著者略歴	×	○	×	○
補足情報 3	謝辞	×	○	×	◎
図・電子付録		○	○	XML 登載サービス で設定	◎
コピーライト・ライセンス		○	○	◎	◎
ファンド情報 (※認証には必須)		△	△	◎	◎

※全文 XML 作成ツールを利用して書誌情報のみを登載する場合、書誌 XML 作成ツールで作成される範囲で利用する。(背景：薄緑)

3 書誌 XML 作成ツールと全文 XML 作成ツールの機能の違い

機能概要	書誌 XML 作成ツール	全文 XML 作成ツール
取込ファイル形式	PDF ファイル	Word(docx)ファイル LaTeX ファイル
書誌情報の自動判別	テンプレート機能 ※良く使う PDF のテンプレートを保存しておくしておくことができる。(使い回し可能)	Word ファイルのスタイル設定 TeX ファイルの TeX コマンドをテキスト解析をして判別
全文テキストファイルの作成	PDF ファイルを取り込む事で自動作成	・取込ファイルから自動作成可能 ・最終稿の PDF ファイルから全文 XML 作成ツールに Copy&Past で作成
PDF ファイルからの各表示項目の範囲指定取込	書誌情報関連の項目別(タイトル・抄録 etc)に PDF 表示エリアから範囲指定を行って取り込む	書誌情報関連の項目別(タイトル・抄録 etc)に PDF 表示エリアから範囲指定を行って取り込む
ファイル出力	Bib-J 形式でのファイル出力	FULL-J 形式・BIB-J 形式でのファイル出力

4 全文 XML 作成ツールを書誌 XML 作成ツールの代わりに利用した場合の留意点

4.1 全文 XML 作成ツールでは巻号の追加・削除ができない

4.1.1 事前に「XML 搭載」で巻号を作成・管理する必要がある。

4.2 PDF ファイルから直接取り込むことができない。

4.2.1 一旦、Word ファイルを作成する必要がある。

4.3 テンプレート機能がない

4.3.1 テンプレート機能がないため記事ごとにスタイル設定する必要がある。

4.3.2 複数記事で書誌高の区の自動判別ができないため、1 記事ずつ PDF の範囲指定などで搭載する必要がある。

5 全文 XML 作成ツールを利用して PDF ファイルから書誌情報を登載する方法

PDF ファイルから全文 XML 作成ツールを使って記事を登載する方法は、以下の 2 つの方法がある。

5.1 書誌情報のみの Word ファイルを作成し全文 XML 作成ツールで取り込む方法

5.1.1 登載する PDF ファイルから書誌情報のみを Word 文書にコピーし全文 XML 作成ツールで取り込む

5.1.2 「7.1 書誌情報のみの Word ファイルを作成する場合」を参照

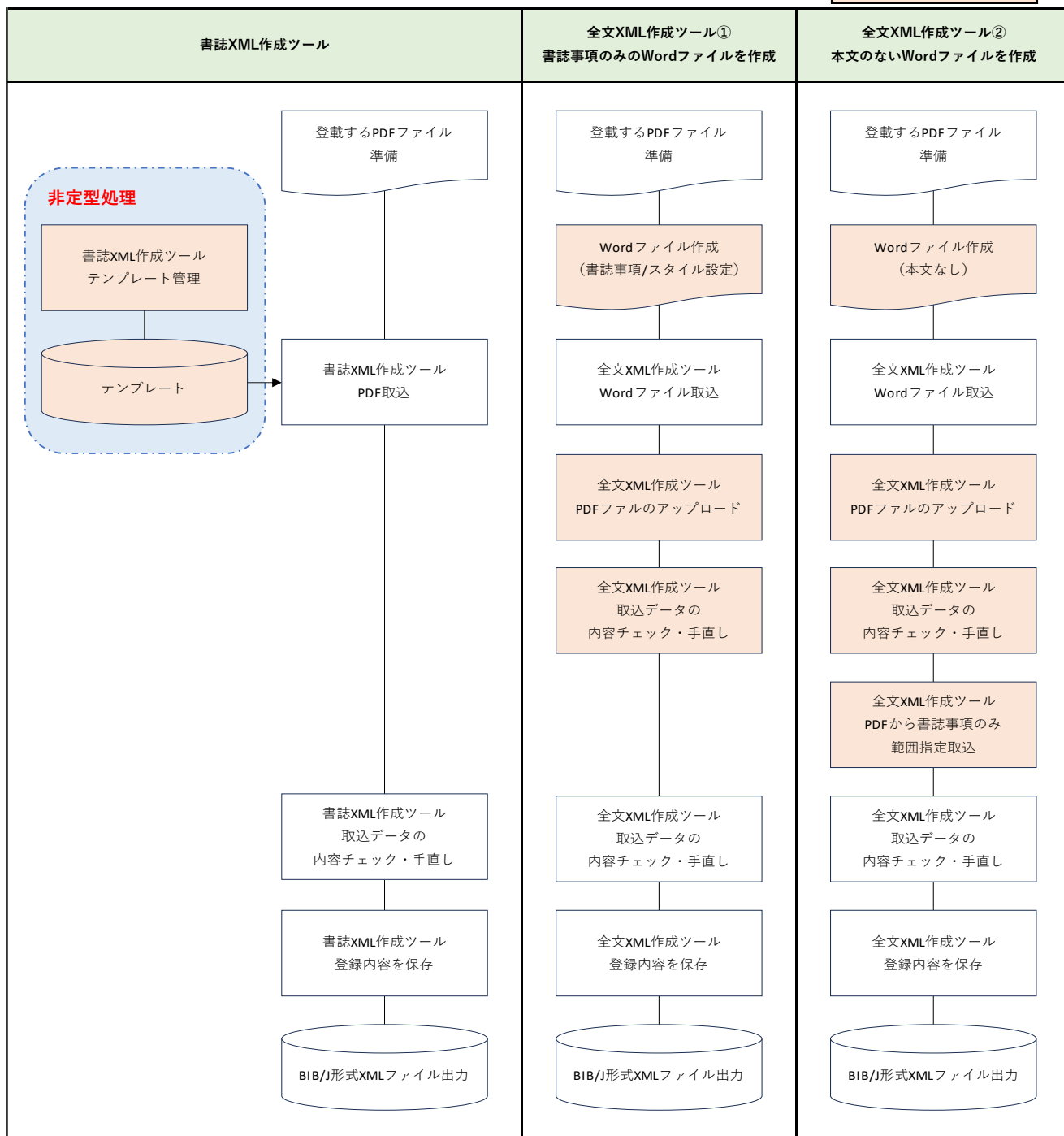
5.2 PDF 表示エリアから書誌事項を範囲指定で取り込む方法

5.2.1 空白の Word ファイルを全文 XML 作成ツールで取り込み、全文 XML 作成ツールの PDF 表示から書誌情報関連の項目を範囲指定で取り込み登載情報を作成する。

5.2.2 「7.2 文章のない Word ファイルから作成する場合」を参照

6 書誌情報のみ搭載における作業概要の違い

※ 他の作業と違う所



7 全文XML作成ツールを利用した書誌情報のみの搭載作業例

7.1 書誌情報のみの Word ファイルを作成する場合

7.1.1 作業フロー

準備	最終稿のPDFファイルを準備	J-STAGEへの搭載記事の最終稿のPDFファイルを準備する
	書誌事項のみのWordファイルを作成	最終稿のPDFファイルからCopy& Pastで書誌事項のみのWord文書を作成する 作成したWord文書に対しスタイル書誌項目ごとにスタイル設定を行う
	J-STAGEのXML搭載システムで 掲載記事の巻号を確認・作成	J-STAGE搭載システムでXML搭載を立ち上げる 搭載対象の巻号が存在することを確認する（存在しない場合は作成する）
全文XML 作成 ツール	「原稿変換」でWordファイルを取り込む	全文XML作成ツールを立ち上げる 搭載対象の巻号を選択し「原稿変換」設定画面を開く 作成した書誌項目のみのWordファイルを設定し「原稿変換」を行う
	PDFファイルをアップロード	「記事一覧」画面で「原稿変換」をしたファイル名をクリックする 左ダブから「全文PDF」をクリックし「全文PDF管理」画面を開く 「アップロード」ボタンから準備した最終稿のPDFファイルをアップロードする
	全文テキストを作成	「全文テキスト」タブをクリックし「全文テキスト管理」画面を開く 最終稿のPDFファイルから全文をCopy& Pastで全文テキストを作成する
	記事の書誌事項について 確認・編集	「書誌事項編集」タブをクリックし「書誌事項編集」画面を開く Wordのスタイル設定を行った「書誌項目」にエラーが無い確認・編集をする
	BIB/J形式でXMLファイルを エクスポート	「記事一覧」画面に戻りエクスポートするファイルにチェックを入れる 「エクスポート」ウィンドウを開く 「書誌形式(BIB/J)」にチェックを入れファイルをエクスポートする
	BIB/J形式のXMLファイルを J-STAGEにアップロード	XML搭載からエクスポートしたファイルをアップロードする 公開するための設定を行う
XML 搭載	プレビューチェック	書誌形式での公開で間違いがないかプレビューチェックを行う

7.1.2 Word ファイルの作り方

7.1.2.1 Word ファイルに PDF ファイルから書誌情報のみをコピーする。

7.1.2.2 コピーした内容に空白のご登録がないかチェックを行う。

7.1.2.3 コピーした書誌項目（敬作項目）の内容についてスタイル設定を行う。

7.1.2.3.1 学会で論文編集時に各項目のスタイル設定をしている場合は「原稿変換」設定時に学会で指定したスタイルを設定することも可能（全ての論文で同一スタイルにする必要がある）

7.1.2.3.2 全文 XML 作成ツールのデフォルトのスタイル設定は以下の通り

公開内容		XML 作成ツールでの対応内容 ※◎:GUI 編集可能、○:XML 編集が必要		デフォルトで指定している スタイル設定	
概要	掲載項目	書誌 XML 作成ツール	全文 XML 作成ツール	スタイル名 (日本語)	スタイル名 (英語)
書誌情報	タイトル	◎	◎	TitleJa	TitleEn
	サブタイトル	◎	◎	SubtitleJa	SbtitleEn
	著者名	◎	◎	AuthorJa	AuthorEn
	所属	◎	◎	AffiliationJa	AffiliationEn
	キーワード	◎	◎	KeywordJa	KeywordEn
	抄録	◎	◎	AbstractJa	AbstractEn
引用文献		◎	◎	Bib	Bib

7.1.2.4 スタイル設定された Word 文書を任意のファイル名で保存する

7.1.2.5 複数の論文を同時に「原稿変換」処理を行う場合は、上記スタイル設定されたファイルを複数作成し ZIP 形式で一つのファイルにまとめる。

7.1.2.5.1 複数の Word ファイルを ZIP 形式でまとめる場合、記事記述言語毎にまとめる。

7.2 文章のない Word ファイルから作成する場合

準備	最終稿のPDFファイルを準備	J-STAGEへの掲載記事の最終稿のPDFファイルを準備する
	空白のWordファイルを作成	文書の入っていないWordファイルを作成する (掲載作業でファイル認識が必要なためファイル名はつけておく)
	J-STAGEのXML登録システムで 掲載記事の巻号を確認・作成	J-STAGE搭載システムでXML搭載を立ち上げる 掲載対象の巻号が存在することを確認する (存在しない場合は作成する)
全文XML作成ツール	「原稿変換」でWordファイルを取り込む	全文XML作成ツールを立ち上げる 掲載対象の巻号を選択し「原稿変換」設定画面を開く 作成した書誌項目のみのWordファイルを設定し「原稿変換」を行う
	PDFファイルをアップロード	「記事一覧」画面で「原稿変換」をしたファイル名をクリックする 左タブから「全文PDF」をクリックし「全文PDF管理」画面を開く 「アップロード」ボタンから準備した最終稿のPDFファイルをアップロードする
	全文テキストを作成	「全文テキスト」タブをクリックし「全文テキスト管理」画面を開く 最終稿のPDFファイルから全文をCopy & Pastで全文テキストを作成する
	記事の書誌事項について 編集・確認	「書誌事項編集」タブをクリックし「書誌事項編集」画面を開く PDF表示エリアを開き書誌項目ごとに範囲選択し情報を取り込む 取り込んだ内容に間違いなどが無いか確認する
	BIB/J形式でXMLファイルを エクスポート	「記事一覧」画面に戻りエクスポートするファイルにチェックを入れる 「エクスポート」ウィンドを開く 「書誌形式(BIB/J)」にチェックを入れファイルをエクスポートする
XML登録	BIB/J形式のXMLファイルを J-STAGEにアップロード	XML搭載からエクスポートしたファイルをアップロードする 公開するための設定を行う
	プレビューチェック	書誌形式での公開で間違いがないかプレビューチェックを行う